※※2007年　7月　2日改訂（第3版）　　医療機器承認番号　16300BZZ01018000
※2006年　2月　1日改訂（第2版）

機械器具52　医療用拡張器
管理医療機器　カテーテル拡張器　　JMDNコード：32338000
（保護栓 70280000 、調整用薬液注入コネクタ 70396000 、ルアーアダプタ 35075000 、カテーテル用滅菌スリーブ 70331000）

メディキット アダプター

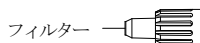
再使用禁止

【禁忌・禁止】
・再使用禁止

※※【形状、構造及び原理等】

ロックアダプター
＜外観図＞

本品は、血管内に挿入するデバイスや活栓等のキャップとして使用する。

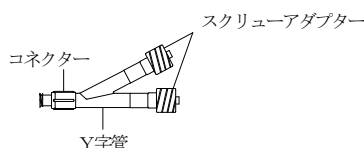
フィルター付アダプター
＜外観図＞

本品は、血管内に挿入するデバイス等のキャップとして使用する。
血管確保による血液の逆流を確認することができる。

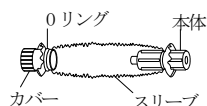
アダプター
＜外観図＞

本品は、血管内に挿入するデバイスや活栓等のキャップとして使用する。

ラバーアダプター
＜外観図＞

本品は、注射器による間欠的な輸液、投薬に使用する。

Y管チューブ
＜外観図＞

本品は、複数のデバイスを連結する際に使用する。

滅菌スリーブ
＜外観図＞

本品は、カテーテルの無菌性を確保するために使用する。

※※【使用目的、効能又は効果】

本品は、ディスポーザブルチューブ、カテーテル等に連結接合して、その機能により効果的に治療目的を果たすことができる周辺関連の付属品である。

※※【品目仕様等】

無菌性保証水準(SAL)：10^{-6}

【操作方法又は使用方法等】

ロックアダプター／フィルター付アダプター／アダプター
1. 本品を使用するデバイスや活栓等のコネクターにしっかりと接続する。

ラバーアダプター
1. 本品を血管に留置しているデバイスのコネクター等にしっかりと接続する。
2. 必要に応じて本品のシリコーンゴムから注射針で薬液を投与する。

Y管チューブ
1. 本品のスクリューアダプター及びコネクターにカテーテル等のコネクターをしっかりと接続する。

滅菌スリーブ
1. カテーテルを本体に挿入し、本体がカテーテルハブ付近に来るまでスリーブ内を進める。
2. カテーテル先端を、血管に留置しているカテーテルイントロデューサー内に挿入し、目的部位まで進める。
3. スリーブを伸ばし、カバーをカテーテルイントロデューサーの本体と接続する。

※※【使用上の注意】

［重要な基本的注意］
1. 本品に他の製品を接続して使用する場合は、その製品の添付文書又は取扱説明書を必ず読み、その指示に従って使用すること。
2. 包装の開封は使用直前に行うこと。開封したらすぐに使用し、使用後は安全な方法で処分すること。
3. 本品は、手技に精通した術者が使用すること。
4. 全ての操作は、無菌的に行うこと。

Y管チューブ
5. スクリューアダプターは､アルコールを含む薬剤で消毒しないこと。ひび割れが生じる恐れがある。
6. 接続部に薬液を付着させないこと。緩みが生じる恐れがある。
7. 接続の際、過度に締めつけないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

［貯蔵・保管方法］
水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

［有効期間・使用の期限］
包装の使用期限を参照（自己認証による）

【包装】

1～100個／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：東郷メディキット株式会社
住所：〒883-0062　宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6
電話番号：0982-53-8000

製造業者：東郷メディキット株式会社
住所：〒113-0034　東京都文京区湯島1丁目13番2号

販売業者：メディキット株式会社
住所：〒113-0034　東京都文京区湯島1丁目13番2号
電話番号：03-3839-0201